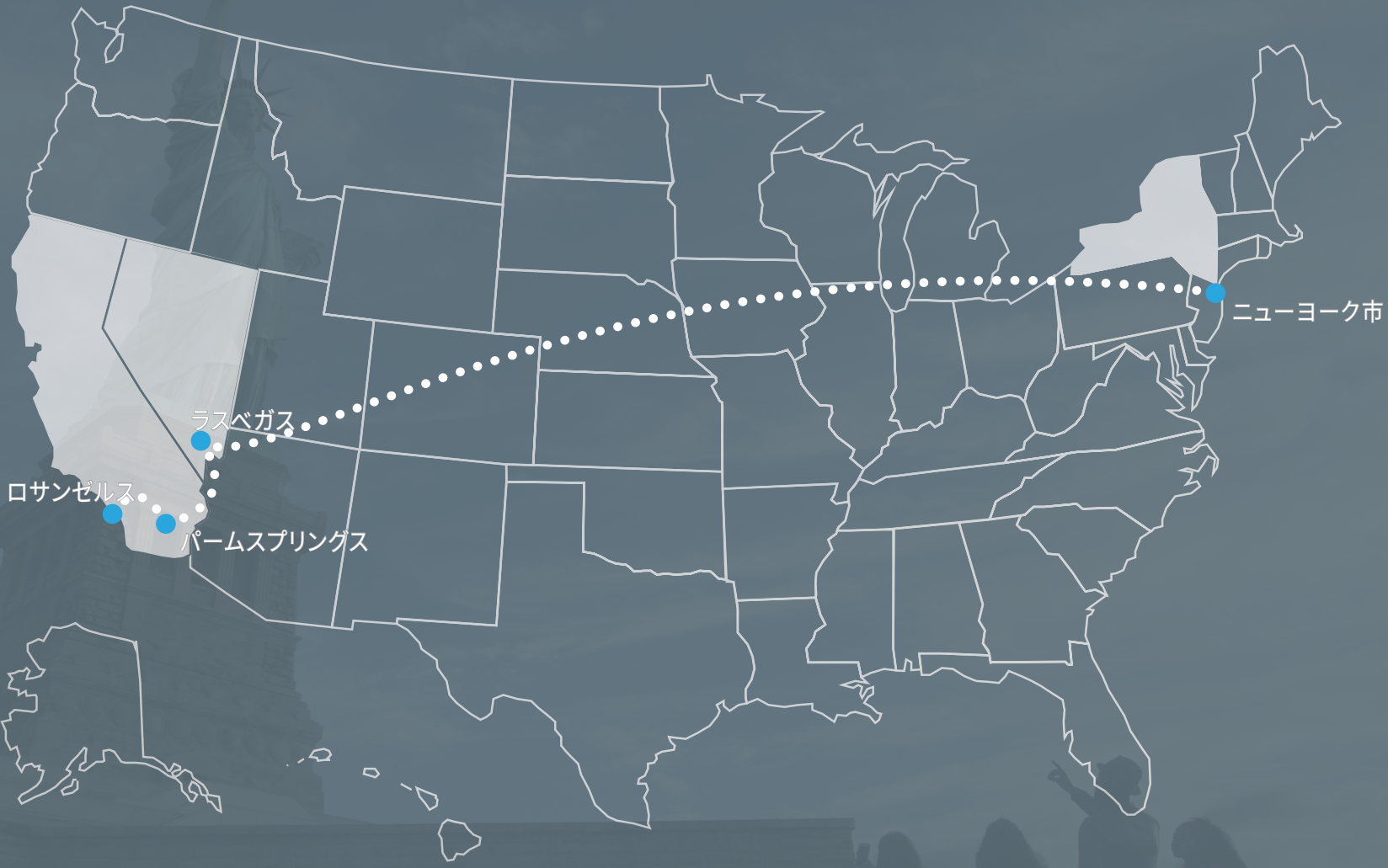
INSIDER GUIDES USA
from VisitTheUSA

映画で巡るアメリカ

ニューヨーク州 – ネバダ州 – カリフォルニア州

映画で巡るアメリカ



ニューヨーク州ニューヨーク市からネバダ州ラスベガスへ	飛行機で 4 時間 45 分／3,605 キロメートル
ネバダ州ラスベガスからカリフォルニア州パームスプリングスへ	車で 4 時間 15 分／370 キロメートル
カリフォルニア州パームスプリングスからカリフォルニア州ロサンゼルスへ	車で 2 時間／177 キロメートル

ニューヨーク州ニューヨーク市

1 日目

コーヒーを片手にセントラルパーク（Central Park）へ。セントラル・パーク・モール（Central Park Mall）を散歩します。「メイド・イン・マンハッタン」（Maid in Manhattan）や「クレイマー、クレイマー」（Kramer vs. Kramer）などの有名な映画に登場したベンチに腰かけてみましょう。次はベセスダテラスと噴水（Bethesda Terrace and Fountain）へ向かいます。「恋人たちの予感」（When Harry Met Sally）や「プロデューサーズ」（The Producers）に登場した、映画のロケ地として知られるセントラルパークの名所です。「魔法にかけられて」（Enchanted）の有名なコーラスシーンもここでした。続いてボウ橋（Bow Bridge）を渡ったら、5 番街 79 丁目でセントラルパークを後にします。メトロポリタン美術館（The Metropolitan Museum of Art）、通称「The Met」のある場所です。この堂々たる建築の傑作は、ニューヨーク市の有名な文化施設の 1 つとして美術、音楽、服飾のコレクションを所蔵し、有名なファッションの祭典、メットガラ（Met Gala）を開催しています。「オーシャンズ 8」（Ocean's Eight）のストーリーと忘れがたい宝石泥棒を覚えていますか。あれは、このメットガラで起きた事件でした。

メトロポリタン美術館からセントラルパークに戻り、イースト・ドライブ（East Drive）を歩いてギャップストウ橋（Gapstow Bridge）まで行きます。この橋は、「ホームアローン 2」（Home Alone 2: Lost in New York）でケビン・マカリスターが鳩おばさんに出会った場所です。池を渡り、プラザホテル（The Plaza）の豪華なロビーに入ってみましょう。「ホームアローン 2」の大部分がこのホテルで撮影されました。5番街沿いにニューヨークきっての有名店、ティファニー（Tiffany & Co.）まで映画の旅を続けます。オードリー・ヘップバーン主演の名作「ティファニーで朝食を」（Breakfast at Tiffany's）のティファニーです。デニッシュを買ってそれをかじりながら有名なショーウィンドウでジュエリーを眺めて名シーンを気取ってみませんか。次に立ち寄るのは、レキシントン街 52 丁目、映画史上に残る有名な宣伝写真が撮影された場所です。「七年目の浮気」（The Seven Year Itch）の主役、マリリン・モンローが地下鉄の通気口に立ち、通過する電車の一陣の風に白いドレスがまくれ上がる、あの場所を見てください。

ランチはニューヨークを代表する歴史的建造物、グランドセントラル駅（Grand Central Station）で。豪壮なこの駅が映画ロケ地になるのはもっともです。「北北西に進路を取れ」（North by Northwest）や「アベンジャーズ」（The Avengers）など、数々の映画の背景に使われてきました。有名なオイスターバー＆レストラン（Oyster Bar & Restaurant）でランチを楽しんだら、通りを渡ってニューヨーク公共図書館（New York Public Library）まで歩きましょう。「ゴーストバスターズ」（Ghostbusters）に登場した大理石のライオンの間を通って入館したら、本館ロビーに行きます。「セックス・アンド・ザ・シティ」（Sex and the City）では、キャリーがここでビッグと結婚式を挙げるという設定でした。この堂々たる建物、蔵書、展示を見て回りながら、「スパイダーマン」（Spider-Man）や「デイ・アフター・トゥモロー」（The Day After Tomorrow）に出てきたエリアを探してみましょう。

テート・ビルディング（Empire State Building）は、数々の映画の舞台になってきました。特に有名なのは、「めぐり逢えたら」（Sleepless in Seattle）の忘れられないロマンチックなシーン、そしてフェイ・レイがヒロインを演じた 1933 年の「キングコング」（King Kong）で、追いつめられたキングコングが最後にこのビルによじ登るシーンです。今夜のディナーのためにセントラルパークに戻りましょう。めざすはランドマークとなっているレストラン、タバーン・オン・ザ・グリーン（Tavern on the Green）。「フォーエバー・フレンズ」（Beaches）、「空飛ぶペンギン」（Mr. Popper's Penguins）、「ゴーストバスターズ」など、大ヒット作に登場しています。

宿泊地：ニューヨーク州ニューヨーク市

ニューヨーク市のエンパイア・ステート・ビルディング

58 丁目のサットン・プレイス・パーク（Sutton Place Park）でしばし座ってくつろぎながら、「マンハッタン」（Manhattan）のあのシーンを思い起こしましょう。ウッディ・アレンとダイアン・キートンがイーストリバー（East River）とクイーンズボロ橋（Queensboro Bridge）に昇る朝日を眺めるシーンです。次は、タクシーを拾うか地下鉄に乗ってクイーンズのフラッシング・メドウズ・パーク（Flushing Meadows Park）へ。1964 年のニューヨーク万国博覧会の会場だった公園です。万博の「ユニスフィア」、来る宇宙時代と「理解をとおした平和」のシンボルである球体のオブジェは今もそこにあります。「メン・イン・ブラック」（Men in Black）では、この直径 40 メートル近い金属の地球に宇宙船が墜落して大破しましたが。マンハッタンに戻り、カフェラロ（Café Lalo）でランチにしましょう。「ユー・ガット・メール」（You've Got Mail）でメグ・ライアンとトム・ハンクスが初めて出会ったのがここです。カフェから少し歩くと、アメリカ自然史博物館（American Museum of Natural History）があります。植物、動物、出土品、恐竜など世界最大級のコレクションを誇る博物館です。ファミリー向け映画「ナイトミュージアム」（Night at the Museum）では、夜になると展示物が動き出していました。ティラノサウルスのレクシーやサルのデクスターなど、映画に登場するキャラクターに会えるなんて、これほど楽しいことはありません。タイムズスクエア（Times Square）に行かずしてニューヨークに来たとは言えません。ネオンサインに照らされる夜は特に必見です。いろいろな映画のシーンを思い出してください。「アイ・アム・レジェンド」（I Am Legend）では、ウィル・スミスが廃墟と化したスクエアで鹿を狩ります。「ディープ・インパクト」（Deep Impact）では、巨大な津波がこの界隈を破壊します。「キャプテン・アメリカ」（Captain America）が 70 年の眠りから覚める場所でもあります。ディナーはプラネット・ハリウッド（Planet Hollywood）にしましょう。歓声をあげてしまいそうな映画の記念品がずらりと並び、タイムズスクエアの眺めが圧巻です。

宿泊地：ニューヨーク州ニューヨーク市

ニューヨーク市のタイムズスクエア

ニューヨーク市のブルックリン橋

マンハッタン区とブルックリン区の間を流れるイーストリバーにかかるブルックリン橋（Brooklyn Bridge）は、アメリカ最古の吊り橋の 1 つです。橋を渡ってブルックリンまで歩きながら、名作映画のシーンを思い起こしましょう。メリー・ジェーンを救うべくグリーン・ゴブリンと対決するスパイダーマン、「セックス・アンド・ザ・シティ」でミランダとスティーブが仲直りしたシーン、「アイ・アム・レジェンド」で崩れ落ちたブルックリン橋が浮かびますか。ブルックリンに着いたら、タクシーを拾うかライドシェアサービスでヴェラザノ-ナローズ橋（Verrazano-Narrows Bridge）を渡ってスタテン島（Staten Island）に行きましょう。運転手に頼んで橋を渡る前に停車してもらいます。「サタデー・ナイト・フィーバー」（Saturday Night Fever）で、トニーがステファニーと一緒にベンチに座って、この橋を眺めながら、ブルックリンを出てマンハッタンで暮らすことを夢見るシーン、あれを再現してみませんか。

無料のスタテン島フェリー（Staten Island Ferry）に乗って、マンハッタンに戻ります。「スパイダーマン：ホームカミング」（Spider-Man: Homecoming）の山場となるシーンにも登場したフェリーに乗ると、はっとするような自由の女神像（Statue of Liberty）の風景が見られます。この自由を象徴するシンボルは、数多くのハリウッド映画の中心的存在となってきました。「タイタニック」（Titanic）でローズが初めて自由の女神像を見るシーン、「猿の惑星」（Planet of the Apes）第 1 作の結末のショッキングなシーンを覚えていますか。マンハッタンに着いたら、30 分ほど散歩しましょう。ウォールストリートの雄牛の銅像、チャージングブル（Charging Bull sculpture）を通り過ぎ、9/11 メモリアル（9/11 Memorial）とワン・ワールド・トレード・センター（One World Trade Center）を通り過ぎ、「ゴーストバスターズ」の本拠地、ニューヨーク市消防局のフック・アンド・ラダー 8（Hook and Ladder 8）消防署に向かいます。

ランチは、タクシーかライドシェアサービスですぐのロウアー・イースト・サイドまで足を延ばし、カッツデリカテッセン（Katz's Delicatessen）のパストラミサンドイッチはいかがでしょうか。「... hope you have what she had!（彼女と同じものを食べてね！）」のサインを探し、「恋人たちの予感」の名シーンでビリー・クリスタルとメグ・ライアンが座ったテーブルを見つけましょう。胃にデザートの分の隙間を残しておいてください。ちょっと歩いてウェストビレッジまで行き、マグノリアベーカリー（Magnolia Bakery）のカップケーキを食べます。「セックス・アンド・ザ・シティ」のキャリーのお気に入りです。ニューヨークに来ながらショッピングをしないで帰るなんて、考えられません。世界有数の大型百貨店、メイシーズ（Macy's）は「三十四丁目の奇蹟」（Miracle on 34th Street）の舞台でした。クリスマスの装飾で店が華やかになるホリデーシーズンに行くのが最高です。今夜はグリニッジビレッジに行ってジョーズピザ（Joe's Pizza）でニューヨークの絶品ピザを食べましょう。「スパイダーマン 2」（Spider-Man 2）でピーター・パーカーが働いていた店です。

宿泊地：ニューヨーク州ニューヨーク市

INSIDER GUIDES from VisitTheUSA

ラスベガスのネオンミュージアム

ニューヨーク州ニューヨーク市からネバダ州ラスベガスへ

飛行機で 4 時間 45 分／3,605 キロメートル

4 日目

早朝便でニューヨーク市からエンターテインメントのメッカ、ラスベガスに移動します。ラスベガスのダウンタウンにあるネオンミュージアム（Neon　Museum）で年代物のネオンサインを見学します。ベストの見学時間は、ネオンサインがともって過去の栄光を取り戻す日没後です。ネオンミュージアムを後にして、ラスベガスの初期からあるカジノがたくさん並ぶフレモントストリート（Fremont Street）に向かいます。457 メートルの LED スクリーン、3 つのライブステージ、ストリートパフォーマーたち、ジップラインが目に入るでしょう。フレモントストリートは、シルベスター・スタローン主演の「追撃者」（Get　Carter）、「コン・エアー」（Conair）の消防車のカーチェースシーンなど、ハリウッド映画大ヒット作のロケ地となってきました。フレモントイースト（Fremont East）には個性的なレストランやバーが集まっていますが、中でもアトミックリカーズ（Atomic　Liquors）ははずせません。「ハングオーバー！　消えた花ムコと史上最悪の二日酔い」（The　Hangover）に登場するアトミックリカーズはラスベガスで最も古いバーです。ディナーは、プラザホテル（Plaza Hotel）のオスカーズステーキハウス（Oscar's Steakhouse）にしましょう。「カジノ」（Casino）でシャロン・ストーンとロバート・デ・ニーロが彼女の浪費をめぐってここで夫婦喧嘩をするシーンがありました。

宿泊地：ネバダ州ラスベガス

INSIDER GUIDES from VisitTheUSA

ネバダ州ラスベガス

5 日目

ラスベガスストリップ（Las Vegas Strip）の南端にあるラスベガスへようこその標識（Las Vegas welcome sign）での記念撮影からラスベガスツアーを開始。写真を撮ったら、道路を渡ってリトル・チャーチ・オブ・ザ・ウェスト（Little Church of the West）へ。教会の元の所在地であるフロンティア・ホテル・アンド・カジノ（Frontier Hotel and Casino）が取り壊され、ここに移転しました。シンディ・クロフォードとリチャード・ギア、ジュディ・ガーランドとマーク・ヘロンなど、このチャペルで結婚式を挙げた大スターもいます。「ラスベガス万才」（Viva Las Vegas）の中でエルビス・プレスリーとアン・マーグレットが結婚式を挙げたのも、このチャペルでした。ストリップを少し歩き、マンダレイベイ（Mandalay Bay）とルクソール（Luxor）を通り過ぎると、トロピカーナ（Tropicana）があります。タクシーを拾うかライドシェアサービスならすぐに着きます。トロピカーナは、「ゴッドファーザー」（The Godfather）と「ゴッドファーザー PART II」（The Godfather Part II）のカジノ、トロピガーラ（Tropigala）が撮影された場所です。トロピカーナは、50 年以上もの間、パリのフォリーベルジェールのレビューショーが上演されていた場所で、「ラスベガス万才」や「007 ダイヤモンドは永遠に」（Diamonds Are Forever）にも登場しました。現在は改築されてリニューアルされましたが、有名な赤い 1957 年型シボレーは今でもエントランスのシンボルです。

続いて MGM グランド（MGM Grand）に行って、正面に座る MGM のシンボル、レオ・ザ・ライオンの巨大な像を見たら、モノレールに乗って次の目的地、ウェストゲートラスベガス（Westgate Las Vegas）に行きます。旧称はヒルトンラスベガス（Hilton Las Vegas）で、1970 年代にはエルビス・プレスリーの公演の本拠地でした。ジェームズ・ボンド映画「007 ダイヤモンドは永遠に」の劇中ホテル、ホワイトハウスもこのホテルでした。本格的なラスベガス体験のために、ランチはストリップにあるペッパーミル（Peppermill）で。「カジノ」、「コットンクラブ」（The Cotton Club）、「ショーガール」（Showgirls）の背景となった店です。絶対に食べてほしいのはバーガーです。ペッパーミルの向かいにあるのがサーカスサーカス（Circus Circus）です。「オースティン・パワーズ」（Austin Powers: International Man of Mystery）や「007 ダイヤモンドは永遠に」に、このホテルの有名なゲームアーケード、ミッドウェイ（Midway）が登場しました。ここのステージで毎日サーカスが上演されています。

ストリップを南に歩き、トレジャーアイランド（Treasure Island）に行きましょう。現在は上演されていないショー「サイレンズ・オブ・TI」（Sirens of TI）に使われた軍艦が見られます。「デンジャラス・ビューティー」（Miss Congeniality）でラストシーンの舞台となったのが、この海賊の戦いのショー。サンドラ・ブロックがショーの間にミス USA を救出したのです。午後は、プールサイドでくつろいでから、シルク・ドゥ・ソレイユ（Cirque du Soleil）のショーを見ましょう。「ザ・ビートルズ・ラブ」（The Beatles LOVE）を見れば、きっとパーティー気分が盛り上がるはず。ラスベガスの現在のスターの公演をどれか見るのもいいですね。

宿泊地：ネバダ州ラスベガス

INSIDER GUIDES USA
from VisitTheUSA

ラスベガスのフレモントストリート

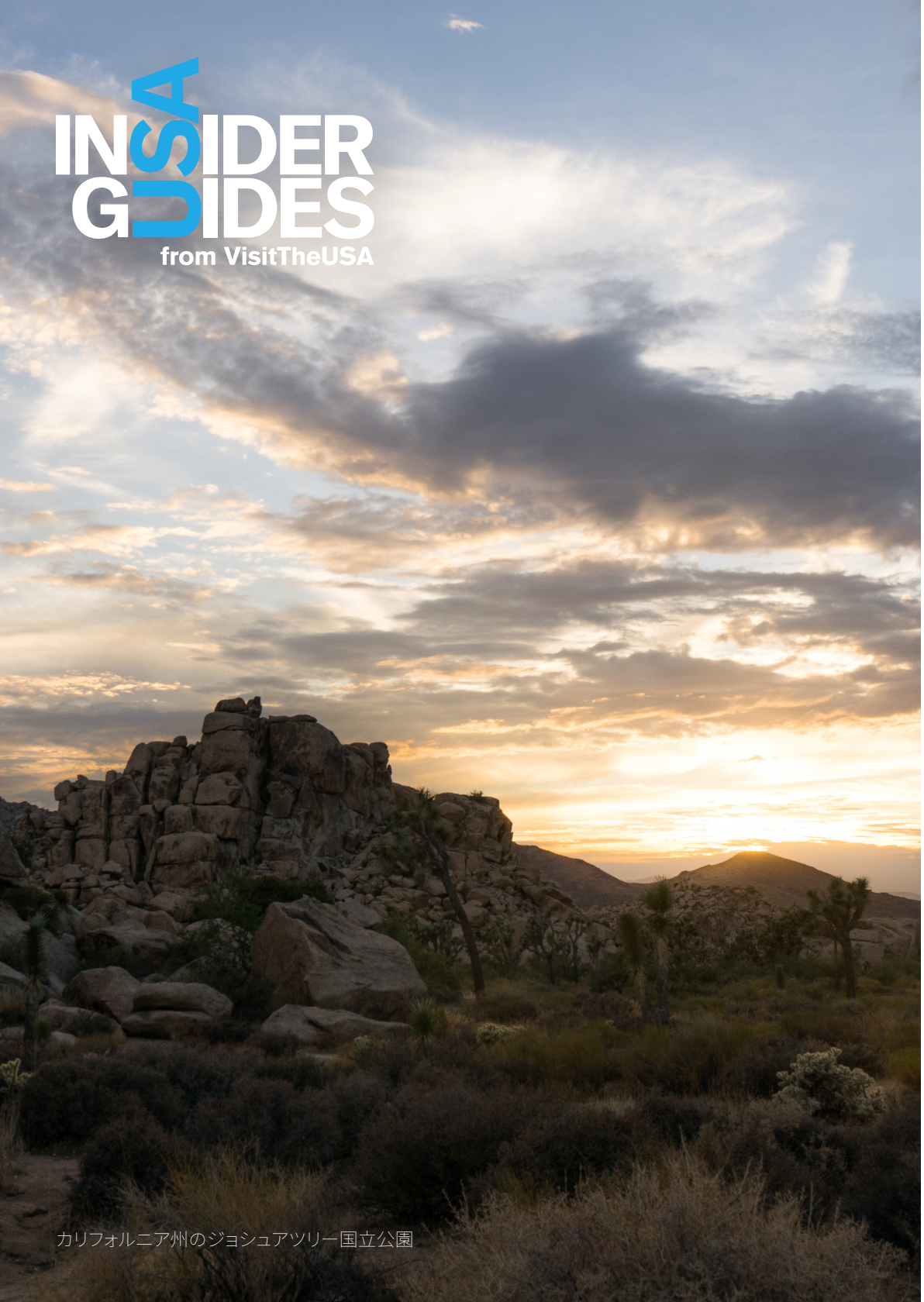
今日はまず、ベネチアン・リゾート・アンド・カジノ（Venetian Resort and Casino）に行きます。ホテル内のサンマルコ広場を散歩し、運河でゴンドラに乗り、カンパニーレ（Campanile）を見ましょう。この「デンジャラス・ビューティー 2」（Miss Congeniality 2: Armed and Fabulous）や「ラットレース」（Rat Race）に登場したホテルは、以前は元祖「オーシャンズ 11」（（Ocean's Eleven））の「オーシャンと十一人の仲間」（Ocean's Eleven）の舞台となったサンズホテル（Sands Hotel）でした。この 1960 年の映画に登場するコパルーム（Copa Room）は、ラットパックと呼ばれたフランク・シナトラ、サミー・デイビス Jr.、ピーター・ローフォード、ディーン・マーティンが定期的に出演するショールームでした。ベネチアンにいるうちに、マダムタッソー（Madame Tussauds）に行って、お気に入りのスターの蝋人形と一緒に写真を撮っておきましょう。

チェビー・チェイス主演の「ベガス・バケーション」（Vegas Vacation）を覚えていますか。通りをはさんでベネチアンの向かいにあるザ・ミラージュ（The Mirage）のシークレットガーデン&ドルフィンハビタット（Siegfried & Roy's Secret Garden and Dolphin Habitat）は、数々のシーンの舞台となり、ここのカジノで、主人公のクラーク・グリスウォルドはギャンブルで負けて、一家の蓄えを使い果たしてしまいました。ザ・ミラージュの隣は、ローマ帝国調と有名な噴水で名高いシーザーズパレス（Caesars Palace）です。エレベーター、プール、金と大理石の壮麗なエントランスが「ハングオーバー！ 消えた花ムコと史上最悪の二日酔い」に登場しました。

遅めのランチは、ストリップを渡ってパリスラスベガス（Paris Las Vegas）にあるフレンチビストロ、モン・アミ・ガビ（Mon Ami Gabi）で。パティオ席をリクエストしましょう。パティオからベラージオの噴水（Fountains of Bellagio）が見えるので、待つ甲斐はあります。ランチの後、ベラージオ（Bellagio）へ。壮大な噴水はもちろん、2001 年のリメーク版「オーシャンズ 11」の舞台となったことで有名です。サンルームの見事な季節のディスプレイとチフリー作の美しいガラスの彫刻が天井を飾るロビーが映画に出てきました。「オーシャンズ 11」のギャングが映画の結末でそうしたように、30 分ごとに上演される噴水ショーを見てください。音楽に合わせて噴水が噴き出します。

宿泊地：ネバダ州ラスベガス

ラスベガスのベラージオとシーザーズパレス



カリフォルニア州のジョシュアツリー国立公園

ネバダ州ラスベガスからカリフォルニア州パームスプリングスへ

車で 4 時間 15 分／370 キロメートル

7 日目

今日はラスベガスを発ち、モハーベ砂漠（Mojave Desert）を通ってカリフォルニア州に入ります。途中、古い鉄道町、チマとケルソを通ります。アンボイではしばらく有名なルート 66（Route 66）に合流して、トウェンティナインパームズ（Twentynine Palms）まで走り、ジョシュアツリー国立公園（Joshua Tree National Park）を通り過ぎてパームスプリングスに到着です。パームスプリングスに入る手前で、サン・ゴーゴニオ・パス風力発電所（San Gorgonio Pass Wind Farm）を通り過ぎます。ここは「ミッション：インポッシブル」（Mission Impossible）の壮絶なヘリコプターチェースのロケ地です。風車の写真を撮るのに絶好の場所、ティプトンロード（Tipton Road）に向かいましょう。ハイウェイの荒涼とした区間で、「ベスト・バディ」（Just Getting Started）などの映画、たくさんのビデオ撮影やファッション撮影のロケ地になってきた場所です。パームスプリングスに着いたら、パームスプリングス版のウォーク・オブ・フェイムであるウォーク・オブ・スターズ（Walk of Stars）をぶらぶらしましょう。ローレン・バコール、ソフィア・ローレン、キャロル・チャニングをはじめ、数々のスターに敬意を捧げる場所です。有名なイングルサイドイン（Ingleside Inn）にも立ち寄りましょう。エリザベス・テイラー、フランク・シナトラ、グレタ・ガルボがかつて泊まったホテルです。かつてスターたちが集ったバー、メルビンズ（Melvyn's）で一杯楽しんではいかがでしょうか。常連客にはシナトラやライザ・ミネリがいました。

宿泊地：カリフォルニア州パームスプリングス

カリフォルニア州パームスプリングス

8 日目

パームスプリングスは元祖「ハリウッドの遊び場」でした。初期の銀幕のスターたちが、撮影スタジオから 2 時間圏内に常にいることを規定した有名な「2 時間ルール」に従いつつ、仕事から離れてくつろいだ場所だったのです。多くのスターがパームスプリングスに家を建てました。スターの邸宅ツアーは、通りから見るだけにしても、観光の定番中の定番になっています。2 月のモダニズムウィーク（Modernism Week）の間は多くが一般公開されています。映画スター宅の地図を買って、都合に合わせて見て回りましょう。ロバート・アレクサンダーは、こうしたスターの邸宅をたくさん建てました。たとえば、エルビス・プレスリーの「ハネムーンの隠れ家」（Elvis Presley's "Honeymoon Hideaway"）です。これはデザートサン（Desert Sun）紙が名づけた名称です。写真撮影スポットとして一番人気で、見学ツアーで入ることができます。ピアッツァ・デ・リベラーチェ（Piazza de Liberace）は、グランドピアノ型の郵便受け、庭のフェンスの楽譜に至るまで、前の所有者の派手さを反映して群を抜いた豪邸です。パームスプリングスの有名なラケット・クラブでジョニー・ハイドに見出されたマリリン・モンローも 1960 年代にはここに居を構えていました。現在はオールド・ラス・パルマス地区（Old Las Palmas neighborhood）にあります。ビング・クロスビー、フランク・シナトラ、クラーク・ゲーブル、キャサリン・ヘップバーンがかつて所有した家も一見の価値があります。ケーリー・グラントの屋敷を訪ねて今日の観光を締めくくりましょう。現在はレストランになっています。コプリーズ・オン・パームキャニオン（Copley's on Palm Canyon）のカジュアルながら洗練された雰囲気は、グルメシーンも満足できるパームスプリングスを完璧に体現したレストランです。

宿泊地：カリフォルニア州パームスプリングス

カリフォルニア州パームスプリングスからカリフォルニア州ロサンゼルスへ

車で 2 時間／177 キロメートル

9 日目

パームスプリングスを発つ前に、シャーマンズ・デリ&ベーカリー（Sherman's Deli & Bakery）で朝食を取りましょう。1963 年の開業以来、このニューヨークスタイルのデリは砂漠のランドマークとなっています。州間高速道路 10 号線（Interstate 10）を走って、映画制作の中心地、ロサンゼルスへ移動します。ロサンゼルスに入ったら、ワッツタワー（Watts Towers）で停車して写真を撮りましょう。あるイタリア移民が 1921 年から 1954 年まで歳月をかけてコンクリート、割れたガラス、金属などの廃材で建てた塔の集合体です。一番高い塔は 30 メートルもあるワッツタワーは、「ラ・ラ・ランド」（La La Land）をはじめ、数々の映画に登場しています。昔ながらのハリウッドを体験したければ、ハリウッド地区、サンセットストリップ地区、ビバリーヒルズ地区のホテルに泊まることをおすすめします。

さあ、ハリウッドブルバード（Hollywood Boulevard）から映画ツアーのスタートです。マリリン・モンロー、クラーク・ゲーブル、バーブラ・ストライサンドなど、ハリウッドを代表するスターの栄誉を称えて、その名を刻んだ 2,600 枚以上のプレートが埋め込まれた歩道、ウォーク・オブ・フェイム（Walk of Fame）を歩き、好きなセレブのプレートに立ってみましょう。脇道に入り、ラスパルマスアベニュー 1738 N.（1738 N. Las Palmas Ave）に行きます。「プリティ・ウーマン」（Pretty Woman）でジュリア・ロバーツが住んでいた建物です。リチャード・ギアが非常階段をよじ登るシーンがありました。ハリウッドブルバードで必見なのは、TCL チャイニーズシアター（TCL Chinese Theatre）です。「雨に唄えば」（Singing in the Rain）のオープニングシーンの舞台となったほか、1927 年の「キング・オブ・キングス」（King of Kings）に始まり、1977 年の「スター・ウォーズ」（Star Wars）など、数々の映画のプレミア会場となってきた劇場です。

第 1 回アカデミー賞授賞式は 1929 年にハリウッド・ルーズベルト・ホテル（Hollywood Roosevelt Hotel）で開催されました。オスカーに敬意を表し、歴史あるロビーに入ってみましょう。テディーズバー（Teddy's Bar）でちょっと何か食べるものやカクテルを注文するのもいいでしょう。本物のオスカーのトロフィーを見たいと思いませんか。それなら、現在のアカデミー賞授賞式会場であるドルビーシアター（Dolby Theatre）の「レッドカーペットの向こう側（Beyond the Red Carpet）」ツアーに参加しましょう。クラシカルなハリウッドというテーマにこだわるなら、今夜のディナーはザ・ムッソ&フランク・グリル（The Musso & Frank Grill）でいかがでしょう。「ワンス・アポン・ア・タイム・イン・ハリウッド」（Once Upon a Time in Hollywood）に出てきたレストランです。100 年以上のハリウッドの歴史とともに、このレストランは有名な顧客をもてなしてきました。たとえば、メアリー・ピックフォード、チャーリー・チャップリン、グレタ・ガルボ、マリリン・モンロー、エリザベス・テイラー、スティーブ・マックイーンが常連客でした。スターたちがくつろぎ、ハリウッドの契約が行われた場所、それがムッソだったのです。

宿泊地：カリフォルニア州ビバリーヒルズまたはウェストハリウド

カリフォルニア州ロサンゼルス

10 日目

サンタモニカ山脈（Santa Monica Mountains）のグリフィス天文台（Griffith Observatory）で一日を始めましょう。「ラ・ラ・ランド」、「ジュラシック・パーク」（Jurassic Park）、「チャーリーズ・エンジェル」（Charlie's Angels）などの映画の舞台になりましたが、何と言っても、ジェームズ・ディーン主演の名作「理由なき反抗」（Rebel Without a Cause）の山場の撃ち合いのロケ地だったことでその名を知られています。ロサンゼルスの街並み、そして世界で最も有名な場所に数えられる、ロサンゼルスに来たなら必見のハリウッドサイン（Hollywood sign）の壮観な眺めも楽しめます。このサインまでハイキングしたいなら、往復 14 キロメートルほどです。あまり歩かずに、驚くような景色を見たいなら、往復 4 キロメートルほどのハリウッド山（Mount Hollywood）がおすすめです。世界的に有名なスタジオ、ユニバーサル・スタジオズ・ハリウッドの見学ツアーに参加しないことには映画ツアーは完結しません。見学する防音スタジオで映画が撮影されます。著作権部門、それからサイコハウス（Psycho house）、「ジョーズ」（Jaws）の世界を再現したアミティビル（Amityville）、エルム街（Elm Street）も見学しましょう。現在の大ヒット作を冠した乗り物やアトラクションもたくさんありますので満喫してください。

宿泊地：カリフォルニア州ビバリーヒルズまたはウェストハリウド

ロサンゼルスのグリフィス天文台

INSIDER GUIDES USA
from VisitTheUSA

ロサンゼルスのパラマウントスタジオ

11 日目

本日最初の目的地は、2　時間のパラマウント・ピクチャーズ・スタジオ・ツアー（Paramount Pictures Studio Tour）です。たくさんのスターが通った聖なる門をくぐり、舞台裏体験ツアーを楽しみましょう。「サンセット大通り」（Sunset Boulevard）や「タイタニック」などの大ヒット作の制作現場だった野外撮影用のバックロット、防音スタジオ、小道具倉庫を見学できます。スタジオに隣接してハリウッドフォーエバー墓地（Hollywood Forever Cemetery）があります。多くのハリウッドスターの永眠の地です。ミッキー・ルーニー、セシル・B.　デミル、ダグラス・フェアバンクスをはじめ、何百人ものスターが眠る墓を見つけたいなら、フラワーショップで地図を買ってから墓地に入りましょう。1899　年に開園した墓地には、2　つの屋内霊廟と、墓石やモニュメントはもちろん、もっと珍しい墓標を建てた屋外の墓所があります。ジュディ・ガーランド・パビリオン（Judy Garland Pavilion）に行ってみましょう。死後、ニューヨークに埋葬されていましたが、2017 年にここに移されました。

コニー・アンド・テッズ（Connie and Ted's）で早めのランチはいかがでしょうか。ウェストハリウッドのサンタモニカブルバードにあり、車ですぐです。ぜひロブスターロールを味わってみてください。次は、ハリウッドヒルズ（Hollywood Hills）に向かい、ローレルキャニオン（Laurel Canyon）を抜けマルホランドドライブ（Mulholland Drive）まで車を走らせます。途中、たくさんのスターの家を通り過ぎます。マルホランドドライブでは、バーバラ・A・ファイン・オーバールック・アット・ザ・サミット（Barbara A. Fine Overlook at the Summit）で停車し、目を見張るような家々と遠くに見えるロサンゼルスの街並みの風景を楽しんでください。今度はコールドウォーターキャニオン（Coldwater Canyon）を通ってビバリーヒルズに行き、さらにたくさんのスターのお宅拝見です。ツアーを予約するか、地図を買って自分で見て回りましょう。必見は、ピックフェア（Pickfair）、グレイストーン邸（Greystone Mansion）、ハーストキャッスル（Hearst Castle）です。

ロデオドライブ（Rodeo Drive）に行く途中、ビバリーヒルズ市庁舎（Beverly Hills City Hall）を通り過ぎます。「ビバリーヒルズ・コップ」（Beverly Hills Cop）で警察署になった建物です。ロデオドライブをぶらぶらして、「プリティ・ウーマン」でジュリア・ロバーツが一度はサービスを拒否され、その後リチャード・ギアのお金で買いまくったような高級店をウィンドウショッピングをしましょう。

ビバリーヒルズホテル（Beverly Hills Hotel）も、スターがよく姿を見せるセレブのお気に入りスポットです。数々の映画の舞台となってきたこのホテルは、イーグルスのアルバム「ホテル・カリフォルニア」（Hotel California）のカバー写真にもなっています。バーナインティーン 12（Bar Nineteen12）かファウンテン・コーヒー・ルーム（Fountain Coffee Room）に立ち寄って、カクテルかコーヒーで一休みしましょう。セレブと鉢合わせしないともかぎりません。サンセットブルバードを戻り、有名なサンセットストリップ（Sunset Strip）に行きましょう。ザ・バイパー・ルーム（The Viper Room）やスカイバー（Skybar）など、セレブ御用達の店があります。予約できたら、自分にご褒美ということにして、シャトーマーモント（Chateau Marmont）でのディナーを奮発しましょう。究極のセレブ御用達レストランのテラスかダイニングルームで食事を楽しんでください。

宿泊地：カリフォルニア州ビバリーヒルズまたはウェストハリウッド

INSIDER GUIDES from VisitTheUSA

ロサンゼルスを発つ前に太平洋を見ておきます。ベニスビーチ（Venice Beach）からスタートして、ストリートパフォーマー、ファンキーな店、個性的なレストラン、そしてもちろん、マッスルビーチ（Muscle Beach）も訪れます。さまざまな要素がミックスしています。このボヘミアンなたまり場は見逃せません。オリビア・ニュートン・ジョンが「ザナドゥ」（Xanadu）でスケートした遊歩道を歩き、美しいビーチを散歩しましょう。空港に向かう途中、サンタモニカに立ち寄って、回転木馬がある有名な埠頭へ。「スティング」（The Sting）でルーフ・ヒッポドローム（Looff Hippodrome）のシーンが撮影された場所です。「フォレスト・ガンプ／一期一会」（Forrest Gump）でフォレスト・ガンプが「海に独走していく」シーンもここで撮影されました。空港に行く前にランチを取りましょう。

サンタモニカのサンタモニカピア